

# そよ風の家



写真写真は、村上建設が施工しました別物件で、見学会開催場所と異なるイメージ写真です。

兼野は弘法山の裾野近くの静かな住宅街に建つ大きな屋根と厚い質感の外壁がひと眼目を引く佇まい。そんな外壁に使用したのは100%自然素材で作られた『そとん壁』、その落ち着いた雰囲気はまるで遠い昔に見た土壁を彷彿とさせます。また見た目だけではなく長寿命で保温や断熱効果まで併せ持ったスペシャルな素材です。そして国産の無垢材がふんだんに使われた室内に入った瞬間、清々しい癒しと居心地の良さを体全体で感じて頂けることでしょう。足元には厚み30mmの天竜産杉板のフロア、裸足で歩いた時の足の裏を優しく受けとめてくれます。壁には外壁と同じ100%自然素材の中興島産を丁寧に塗り込みました。そしてこの襦上の空間に採用したのが太陽を利用したソーラーシステム『そよ風』です。冬暖かく、夏涼しく1年を通して快適な環境を整えるため、可能な限り自然のエネルギーでコントロール。その他にもプライベートの導線を別々にした玄関アプローチなど、お客様の様々な夢や要望をひとつひとつカタチにしました。それは住む人1人1人の顔が滲み透るように、唯一無二の工夫が盛りだくさん。

こんな見どころ満載の『そよ風の家』是非ともこの機会をお見逃しなく。



## 村上建設のこだわり

村上建設では出来る限り国産の無垢材を使用したいと考えています。それは決して特別なことではなく、日本に住んでいればごく自然なこと。特別なことではなく自然なことを当たり前にした住まいづくりをしたい、そして可能な限り木造であることを願わずに見せる意匠を提案したい。そんなことを試行錯誤しながらようやく現在のまじりに辿り着きました。とは言えまだまだ未熟、常に納得のいくまで話し合い、妥協せず、探求心を持ち続け、研究を積み重ね進化していくなければ快適で価値ある住まいづくりの実現はできません。『見た目は同じようだけれど、中身は全然違うのだわ』、そんな本物の住まいを追い求めて、これからは更に半世紀先を目指して日々邁進して参ります。

## なかなか「つくり」も「住み」も「やむじやないかー」

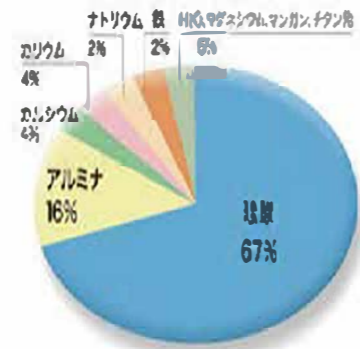
村上建設のまじりくりはプランから完成まで、とことん楽しくがコンセプトです。どんな無理難題も、他では難がるわがままなご要望でもとにたく前向きに検討、検証しながら可能な限り実現させたいと考えています。プランから完成まで、遅延なくお互いの本音をぶつけ合い、少しでも『いい家』にしたいという気持ちを持っています。村上には生まれ育った地元の愛し、地元を離れません、それはいつどんな時でも置くに懸け付けられる、置きたい時にいつでも帰れるという安心の距離感を大事にしたいから、車で1時間以内という距離感エリアはその大切な証なのです。これからの地元であることの強みを最大限に生かした住まいづくりをしたい、『やっぱり地元で良かったー』そんな言葉を当たり前になるように。

代表取締役 村上 敬

## しらす壁とは しらす壁の驚くべき性能

現代の高気密住宅は、ニオイや化学物質、湿気などがもたらがちです。化学物質の吸着や菌繁殖などシラスの持つ特殊な力を十分に引き出す100%自然素材のシラス壁、エアゴンや空気清浄機などエネルギーを消費する機器に頼らずに室内の空気を浄化し、いつでも快適で安全な暮らしを作ります。

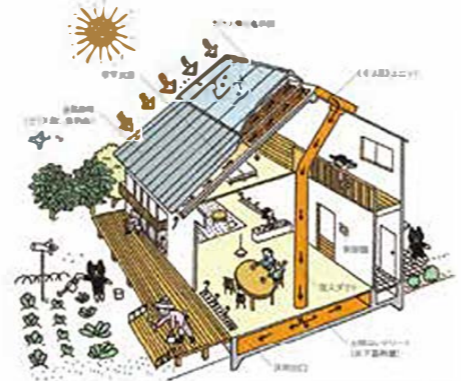
1. 調湿機能(付帯材)
  2. 抗菌機能(付帯材)
  3. 長寿命(外壁材-内装材-屋根材)
- <http://www.takachiho-shirasu.co.jp>



シラスは非常に細かい微粒子の中に無数の穴が空いた複雑な構造を持っています。シラスの主成分である珪酸は、除菌剤の主原料でもあり、これによってシラス壁には優れた抗菌性能があります。また、シラスに含まれるアルミナはガスの吸着性能が高く、シラス粒子中の空洞にニオイや化学物質の分子を吸着します。

## そよ風とは ソーラーシステム

- 「冬は暖かく夏は涼しい」
- 「家全体が一年を通じて保たれている」
- 「冬は下から暖かさを、夏は上から涼しさを得る」
- 「家の中は常に空気が循環している」



「そよ風」はどんな仕組みでできているのだろう  
<http://www.kankyosouk.co.jp>

- しらす壁やそよ風に関する資料は会場にご用意しております。
- そよ風のシステムは実際の価値を見ながらご説明致します。

株式会社 **村上建設**  
<http://www.murakami-k.co.jp/>  
 〒250-1306 静岡県静岡市清水区川1155-1 TEL.0463-76-0300 FAX.0463-76-5120